

# 火が出た！その時

火事は注意すれば防げる災害ですが、万が一発生してしまったら「あわてず、騒がず、落ち着いて」行動しましょう。

## 通 報

大声で「火事だ！」と叫ぶ



大きな声で「火事だ！」と叫び、隣近所に知らせましょう。声が出せない場合は非常ベルや音の出るものをたたいて知らせましょう。自分ひとりで解決しようとししないでください。

小さな火だと思っても必ず 119 番通報しましょう。

## 初期消火

出火から 3 分以内が勝負

火災は発見が早いほど消火が簡単です。出火から 3 分以内、火がまだ横に広がらないうちは消火可能です。

備え付けの消火器のほか、水や座ぶとんなど身近なものを活用して消火しましょう。



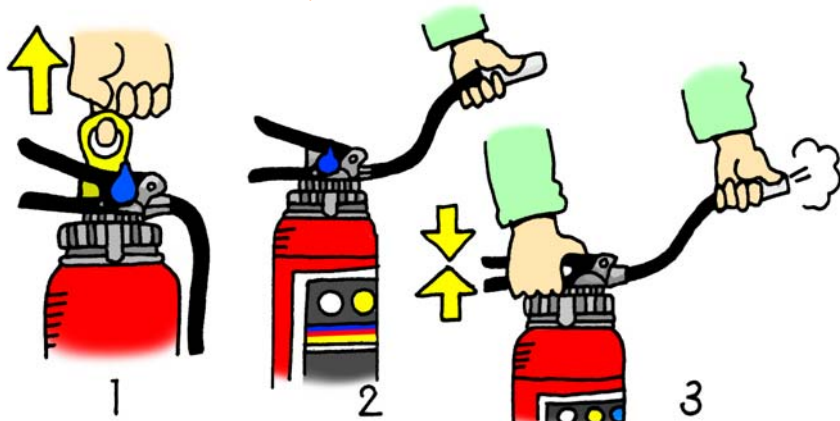
## 避 難

初期消火に失敗した場合や、身に危険を感じたときは避難してください。避難するとき、恐れや迷いは禁物です。

- 火が天井に燃え移ったら消火は困難です。無理せず避難しましょう。
- 物には執着せず、身の安全を第一に考え、一度避難したら再び中へは戻らないようにしましょう。
- 避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気をしや断しましょう。(延焼防止)



## 消火器の使い方



消火活動で頼りになるのが消火器。いざというときに備えて消火器を用意しておくのはもちろん、使い方もしっかり覚えておきましょう。

粉末・強化液消火器の場合

- ①安全ピンに指をかけ、上に引き抜く。
- ②ホースをはずして火元に向ける。
- ③レバーを強くにぎって噴射する。

火 事 と 救 急 ・ 救 助 は 1 1 9 番